

快適に使用していただくために

取扱説明書

折戸

もくじ

1.安全のために必ず守ってください	1
2.各部の名称	2
3.使用方法	3
3-1 折戸パネルの使用方法	3
3-2 折戸・高さ調整	4
3-3 ご注意とお願い	4
4.お手入れについて	5
4-1 商品の点検	5
4-2 商品のお手入れ	5
4-3 お手入れのご注意	6
4-4 下枠レールのお手入れ	6
5.修理	6

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。

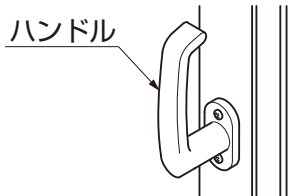
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

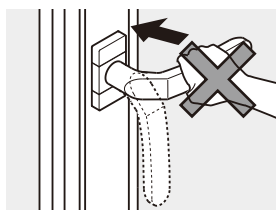
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



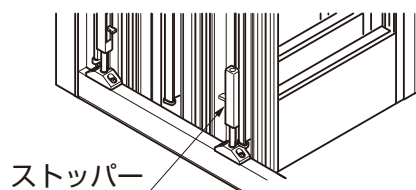
- 折戸のハンドルに物を掛けたりしないでください。製品が破損し、折戸の開閉ができなくなるおそれがあります。

⚠ 注意



- 障子を開けるときには、ハンドルを180°回転させてから、障子を押出してください。ハンドルを90°の位置で押出すとガラスの破損によりケガのおそれがあります。

⚠ 注意



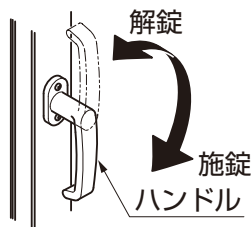
- 折戸を開けた状態では、必ず戸先側のストッパーで固定してください。もたれ掛かったときに折戸が動いて転倒したり、強い風によって製品が破損するおそれがあります。

⚠ 注意



- 折戸ストッパーの固定を行なった場合でも、折戸の障子が動きますので、もたれ掛かったり、物を立て掛けたりしないでください。転倒したり、製品破損による被害のおそれがあります。

⚠ 注意



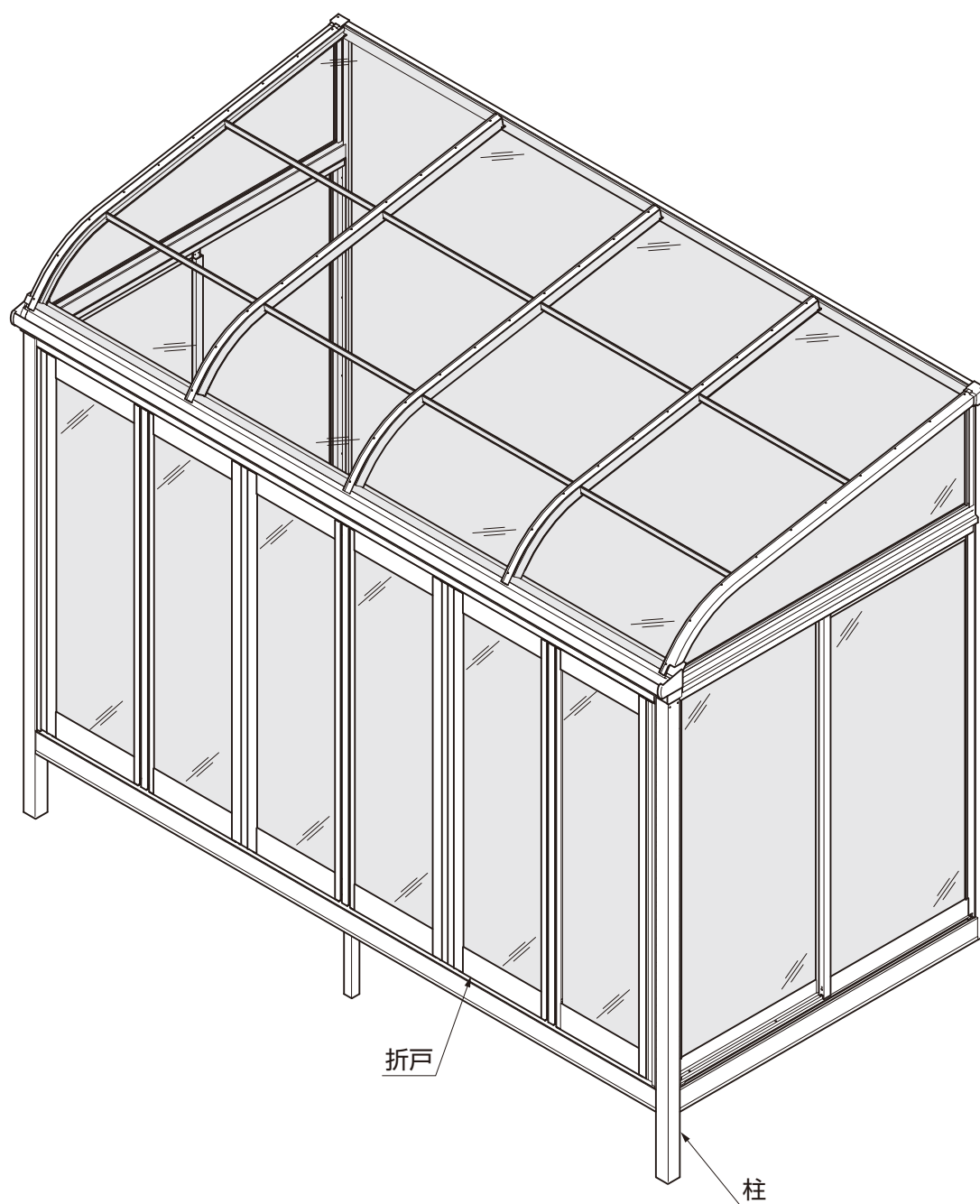
- 折戸を閉めたときには、必ずハンドルで施錠してください。施錠していないと、もたれ掛かったときに折戸が動いて転倒したり、吹き込んだ風での製品破損による被害のおそれがあります。

⚠ 注意



- 風の強いときは、必ず施錠をしてください。吹き込んだ風での製品破損による被害のおそれがあります。

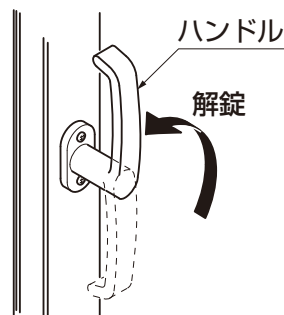
2 各部の名称



3 使用方法

3-1 折戸パネルの使用方法

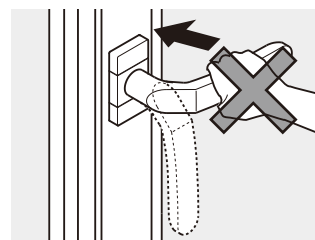
(1) 室内側からあける場合



- ①室内側からの折戸を開ける場合には、ハンドルを反時計回りに回し、解錠させます。ハンドルを20cmほど外へ押出してから引手部を持ってスライドさせ、全開にしてください。
- ②全開にしたらストッパーのツマミを下げて固定してください。

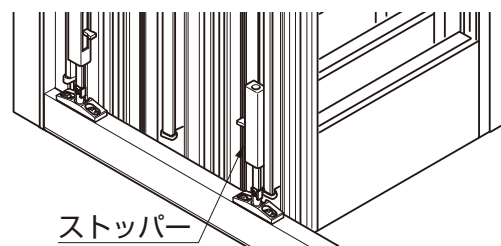
⚠ 注意

- 障子を開けるときには、ハンドルを180° 回転させてから、障子を押出してください。ハンドルを90° の位置で押出すとガラスの破損によりケガのおそれがあります。

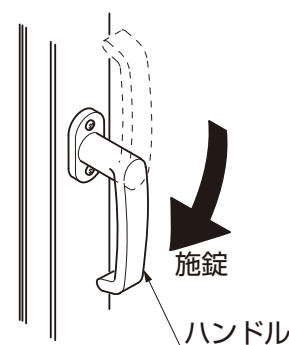


お願い

- 障子を開けたときは、必ず障子ストッパーをかけてご使用ください。障子ストッパーで固定しても障子にもたれかかると障子が動きますのでご注意ください。

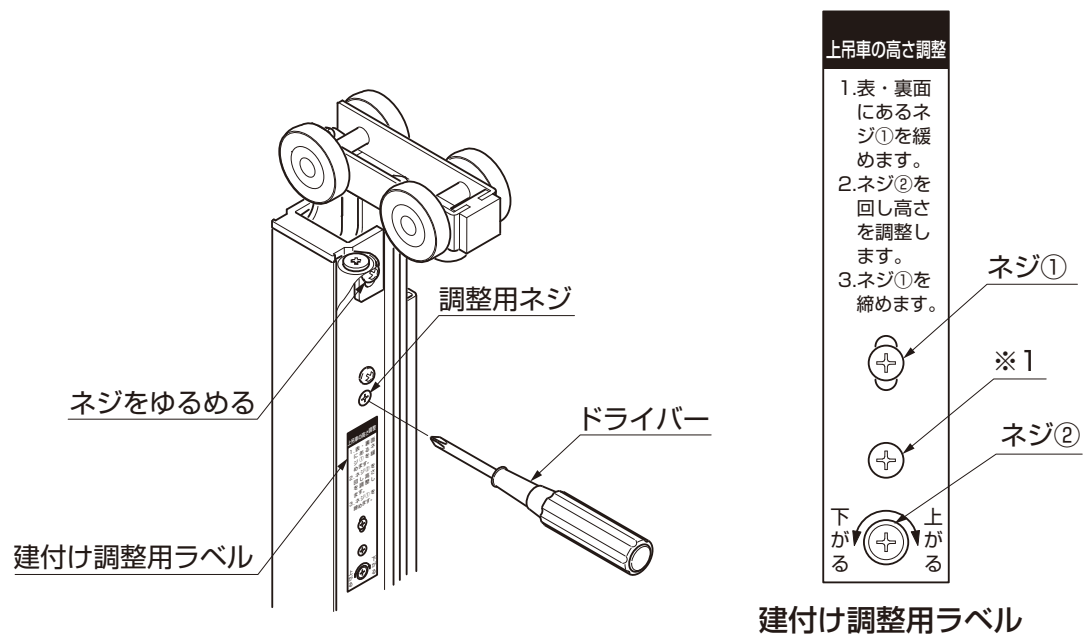


(2) 室内側から閉める場合



- ①ストッパーのツマミを上げてから、引手部を持って折戸を閉めます。ハンドルを引き寄せた状態で時計回りに回して施錠してください。
- ②全てのハンドルを施錠してください。

3-2 折戸・高さ調整方法



お願い

- 建付け調整用ラベルを参照してください。
- ※1のネジはゆるめないでください。

- ①はじめにマリオンを固定している長穴部分のネジ（両側2カ所）をゆるめます。
- ②調整用ネジを回して高さ調整を行ってください。
 - ・上に上げる場合は、調整用ネジを右側（時計回り）に回します。
 - ・下に下げる場合は、調整用ネジを左側（反時計回り）に回します。
- ③調整が終わりましたら、ゆるめたネジを締めて、固定してください。

3-3 ご注意とお願い

お願い

- ボルト・ナット・ネジなどは絶対にゆるめないでください。
- 当社指定品以外は取付けないでください。
- みだりに改造・変更しないでください。
- 積雪時に無理に障子を開けようとすると、枠にキズがつくおそれがあります。

4 お手入れについて

4-1 商品の点検

(1) アルミ部分

- ①定期点検（年一回程度）に、ネジ・ボルト類のゆるみを点検し、締め直してください。
締め直してもガタツク場合は腐食のおそれがありますので、お買い求めの工務店・販売店、又は当社営業所へご連絡ください。

(2) パネル

- ①強い衝撃や焚き火などの熱により、パネルにヒビや変形が生じていないか確認してください。
ヒビや変形が生じている場合は、強風・衝撃で破損しやすくなりますので、お買い求めの工務店・販売店、又は当社営業所へご連絡ください。

4-2 商品のお手入れ

(1) アルミ部分

お願い

- アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け、腐食の原因になります。
清掃の目安は、少なくとも年に1～2回程度です。特に海岸地域や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいのでこまめにお手入れしてください。

●汚れが軽い場合

- ①水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。

●汚れがひどい場合

- ①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようによくふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

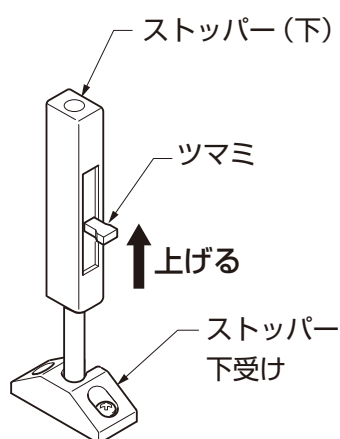
(2) パネル

- ①水でぬらしたぞうきんで、全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようにふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

4-3 お手入れのご注意

- 洗剤は必ず中性洗剤をご使用ください。酸性・アルカリ性・塩素系薬品は、アルミ型材・ステンレス部品の腐食や塗膜はがれを引き起こしますので絶対に使用しないでください。
誤って使用した場合は、すぐに大量の水で薬品をよく洗い流してください。
ベンジン・シンナー・トルエンなどの有機溶剤および有機溶剤入り洗剤などを、アクリル板やアルミの木目調部分に使用しないでください。
- 金属製ブラシ・金ペラなどは、表面の塗膜をキズ付け劣化を早めますので使用しないでください。

4-4 下枠レールのお手入れ



- ①下枠のレール内の清掃を行う場合には、折戸吊元側にあるストッパーのツマミを動かして固定を解除してください。吊元側のレール部分の清掃が行えます。

お願い

- 必ず清掃が終わりましたら折戸を全閉にして、施錠した状態にして、ストッパー上下の固定を行ってください。

5 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、「お客様相談センター」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キーNo	

- 消耗品は寿命があり、有償修理となります。

折戸 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話 ()	

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

- 保証者**
株式会社LIXIL
- 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 対象商品**
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品
- 保証内容**
取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。
※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
- 品質保証の免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - 当社の手に配りやない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
 - 取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
 - 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

- 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
- 自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
- 環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
- 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
- 所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。
- 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報の確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX. 03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX. ☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧ください。

取説コード

U224

JZZ613731C
200612A_1039
201603D_1039